

名もなき実昌

1994 年 福岡県生まれ、福岡を拠点に活動。2015 年より主に **Twitter** を拠点として、取得したアカウント(@sanemasa5x)を元に活動を開始。インターネットから流れてくる画像やアニメキャラクターなどへの関心と、タッチパネルや SNS などのテクノロジーに影響された美意識を感じさせる作品を制作。インターネットから収集したイメージを組み合わせ、制作と検索がリアルタイムに実行され制作される作品は、制作という行為やそれに至るまでの過程を含め、インターネット時代における牧歌的な風景画として提示される。ペインティングだけでなく、インスタレーションや彫刻、映像作品など、多様な作品も制作・発表している。

主な個展

- 2024 「@sanemasa5x #絵空事(㊦㊧㊨㊩)」 ミヅマアートギャラリー (東京)
「光の破片を手の影の中で捕まえた」 IAF SHOP* (福岡)
- 2022 「@sanemasa5x #零人称単数」 六本木ヒルズ A/D ギャラリー (東京)
「@sanemasa5x #風景・それと・その他の㊦㊧」 ミヅマアートギャラリー (東京)
- 2021 「@Sanemasa5x #絵画以上落書き未満」 OIL by 美術手帖 (東京)
「未定のイメージ (白紙)」 NADiff Gallery (東京)
「名もなき実昌作品 + α のちょっとした展示とインスタレーション公開制作」
IAF SHOP* (福岡)
浦川大志・名もなき実昌 二人展「異景の窓」 Contemporary HEIS (東京)
浦川大志・名もなき実昌 二人展「異景への窓」 大川市清力美術館 (福岡)
- 2020 「非接触の手触り ― 名もなき実昌の萌え燃え絵画展_:(㊦) ㊧:」 ライトシード・ギャラリー、
(東京)
布施琳太郎・名もなき実昌 二人展「Pandora Battery」 IAF SHOP* (福岡)
斉木駿介・名もなき実昌 二人展「非／接触のイメージ」 IAF SHOP* (福岡)
- 2019 浦川大志・名もなき実昌 二人展「#終わらにやい? #もう終わんにやい!」
NADiff Gallery (東京)
浦川大志・名もなき実昌 二人展「終わるまで終わらないよ」 熊本市現代美術館 (熊本)
木村翔馬・名もなき実昌 二人展「ヴァーチャル・リアリティの居心地」
ゲンロン五反田アトリエ (東京)
「最後の名もなき実昌展 (平成)」 オン・サンデーズ (東京)
- 2018 「@Sanemasa5x さんは、2013 年 4 月から **Twitter** を利用しています」 創治朗 (兵庫)
- 2017 「浦川大志、名もなき実昌 作品展」 IAF SHOP* (福岡)
- 2016 「BARRACKOUT バラックアウト」 旧松田亭 (東京)

乙うたろう・名もなき実昌 二人展「jpeg と幽霊」ゲンロン五反田アトリエ（東京）

キュレーション展

2025 名もなき実昌 × 梅沢和木 企画展「MAD IMAGE」ミヅマアートギャラリー（東京）

参加作家: 息継ぎ、imoutoid、梅沢和木、OIRA、奥村美海、GILLOCHINDOX☆GILLOCHINDAE、
ク渦群、劇団イヌカレー・泥犬、渋谷直彰、名もなき実昌、竹久直樹、脳極結仁、長谷川明日熙、
福地英臣、八木幣二郎、Yamato Yoshioka

2020 「まなざしを借りて」 EUREKA/エウレカ、(福岡)

参加作家: キュンチョメ、小林太陽+ヤグチユヅキ、竹内公太

グループ展

2025 「EYES」愛でるギャラリー祝（東京）

「出張！パープルーム予備校 ドローイング 1969-2025 前衛美術の残滓とコレクティブ時代の気分たち」美学校（東京）

「楽描き」さいたま市・プラザノース（埼玉）

「散らかしガーデンプレイス」アトリエ・サロン・コウシンキョク（東京）

「もう一つの世界を歩く」DDD ART「gallery 風」（東京）

2024 「オン・サンデーズの BEST NEW ART 2024/25」ライトシード・ギャラリー（東京）

「冬の全国大陶器まつり “ぼうねんかい SP（^ω^）”」アルタスギャラリー（福岡）

「Rough & Pop」六本木ヒルズ A/D ギャラリー（東京）

台湾・日本現代芸術交流展「潜伏する電波」福利社 FreeS Art Space (台北 / 台湾)

「ジパングー平成を駆け抜けた現代アーティストたち」ひろしま美術館（広島）

「ジパングー平成を駆け抜けた現代アーティストたち」佐賀県立美術館（佐賀）

「日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション」東京都現代美術館（東京）

「Beauties, Ghosts and Samurai」National Gallery of Art (ヴィリニウス / リトアニア)

「舞踏会」KOGANEI ART SPOT (東京)

2023 「CAMK コレクション展 Vol. 7 未来のための記憶庫」熊本市現代美術館（熊本）

「未来への視点 vol.1」大川市清力美術館（福岡）

2022 「Under Current サテライト展」N&A Art SITE（東京）

「Under Current」Powerlong Museum（上海）

「何かの跡地 -コレクションと記録と残香-」Artas Gallery（福岡）

「ゆうだち」新宿眼科画廊（福岡）

「往福(=´▽`)人(´▽`=)往来」art space tetra（福岡）

「惑星ザムザ」小高製本工業株式会社 跡地（東京）

- 2021 「水の波紋展 2021 消えゆく風景から — 新たなランドスケープ」 東京・青山周辺 (東京)
 「線と」 Artas Gallery (福岡)
 「果てない眼差し」 ミヅマアートギャラリー (東京)
- 2020 「Collectors' Collective Vol.3」 MEDEL GALLERY SHU (東京)
 「カオス*ラウンジ X キャラクターオルガナイズ」 ゲンロン五反田アトリエ (東京)
 「Pandora Battery」 IAF SHOP* (福岡)
 「非／接触のイメージ」 IAF SHOP* (福岡)
 「絵画の河岸」 TRiCERA Museum (東京)
- 2019 「芸術動画ヤミ市——冬のマーケット」 BUCKLE KÔBÔ (東京)
 「TOKYO2021 美術展 un/real engine —— 慰霊のエンジニアリング」
 TODA BUILDING (東京)
 「#終わらにゃい? #もう終わんにゃい!」 NADiff Gallery (東京)
 「終わるまで終わらないよ」 熊本市現代美術館 (熊本)
 「ヴァーチャル・リアリティの居心地」 ゲンロン五反田アトリエ (東京)
 「3月の壁」 ゲンロン五反田アトリエ (東京)
- 2018 「ポタティックドリーム 2018 実質ヴァーチャルの冬」 中央本線画廊 (東京)
 「現代美術ヤミ市」 BUCKLE KOBO (東京)
 「カオス*ラウンジ 破壊*アフター」 六本木ヒルズ A/D ギャラリー (東京)
 「切断芸術運動+α展」 なかの ZERO 展示ギャラリー (東京)
 「ふぁちゅあす☆めたまるふぉ〜ぜっ!」 村岡屋ギャラリー (福岡)
- 2017 「カオス*ラウンジ新芸術祭 2017 市街劇 百五〇年の孤独」
 zitti ほか泉駅周辺の複数会場 (福島)
 「切断芸術運動+パーブルーム・一日展」 竹林閣 (東京)
 「パーブルーム大学先端から末端のファンタジア」 鳥たちの家 (鳥取)
 「カオス*ラウンジ 9 Vapor 地獄」 ビリケンギャラリー (東京)
 「浦川大志、名もなき実昌 作品展」 IAF SHOP* (福岡)
 「創治朗 #2」 創治朗 (兵庫)
 「ISETAN ニューアーティスト・ディスプレイ」 伊勢丹新宿店本館 (東京)
 「新しい孤独」 コ本や (東京)
- 2016 「カオス*ラウンジ 8 Debris*Lounge」 ゲンロン五反田アトリエ (東京)
 「BARRACKOUT バラックアウト」 旧松田亭 (東京)
 「Society」 吾妻吟宅 (東京)
 「jpeg と幽霊」 ゲンロン五反田アトリエ (東京)

コレクション

熊本市現代美術館

高橋龍太郎コレクション

Japigozzi Collection(スイス・アメリカ合衆国)